

平成30年度 議会報告会(分科会・アンケート)からの意見・要望等

通番	担当委員会	No.	意見・要望・提言等	ブロック	分科会	取扱結果 A:調査研究 B:予算決算 C:聞き置く	取扱結果の理由等
1	総務	1	・提案に消防団員への優遇措置とあるが腹案はあるか(応答:買い物時の割引制度等試行的に行われている。その他違う形で優遇措置ができないか検討したい)	遠山	1	A	
2	総務	2	・当地区では組合未加入者が少なくその悩みはないが、高齢化の問題や独居老人の避難対応が問題であり、また危険地域に生活しているという点での悩みは多い。	遠山	1	C	
3	総務	3	・独居高齢者等は避難所へ行く事が困難である。なんらかの形で車を運転できる方の協力が必要であり、移動手段のない独居老人の方の対応が問題となっている。	遠山	1	C	
4	総務	4	・身内に身体障がい者の者がいるが、自治振興センターの方や消防団の方が雨降りの中身を背にしてでも迎えに来てくれた。暗くなると行動も困難になるのでなるべく早く行動する事が必要。	遠山	1	C	
5	総務	5	・防災意識を啓発していく継続的できめ細かい啓発活動を、市として施策として取り組んでいただきたい。	遠山	1	A	
6	総務	6	・他地区から移住された方より、市役所にて「組合加入はご自由です」と言われたという事で加入されず、しばらく様子を見る、という事であったが転出されてしまったケースがある。市の窓口の対応も一考されたい。	遠山	1	市側へ	
7	総務	7	・橋梁が多く平地が少ない環境で、橋が決壊したら移動できなくなる。	遠山	1	C	早め避難
8	総務	8	・災害時に道路通行上の問題で地区が孤立する事が危惧される。遠山郷の建設業者等が存続できている対応を望む。	遠山	1	C	
9	総務	9	・地区として、人口減でパワーアップ交付金が減少する中で、この広い面積の防災確保に向けて、市としてもっと真剣に交付金の件を考えてもらいたい。	遠山	1	C	
10	総務	10	・基本目標8の提言の中に「世帯単位での加入」という考え方についても再検討されたい。とある、世帯は全ての基本となっているが具体的にはどのようなイメージを持っているか。(地域ではお互いに助け合う為にこのことで、組合加入を呼び掛けている。)	西部	1	A	
11	総務	11	・防災無線のデジタル化を進められても、外からのスピーカーの音は聞こえない、各戸へ何かしらの設置を考えて頂きたい(昔の有線のようなもの)	西部	1	C	整備中
12	総務	12	・消防団員の定数割れにより、団員一人一人の負担が多くなり、団員が入ってこない。消防団員に対しての優遇処置として実効性のあるものと有るが、具体的なプランを伺いたい。	西部	1	A	内容が「1」と同様
13	総務	13	・消防団員の活動組織について、家庭・仕事があるので、その時々で活動できるメンバー構成は様々。出られる時、出られない時はある、決められたメンバーが出席しているとは限らない。	西部	1	C	
14	総務	14	・防災訓練の反省会で、「助け合いマップ」で組合加入者は把握できるが、未加入者の把握をどうしたらよいか?との意見が出された。	西部	1	A	
15	総務	15	・組合についても、今、組合に加入している世帯が抜けてしまう(しかも班ごと)。組合から抜けた方が楽だ、との意見もある。(お金はいらぬし、役員もやらなくて良い)	西部	1	A	
16	総務	16	・元々組合員で、組合を抜けてしまった組合未加入者の方の扱いをどうしたら良いかわからない。	西部	1	A	
17	総務	17	・組合に入ってくれるようになってきている、理由としては、家族ぐるみで仲が良い、「お隣どうし仲良く」が基本。	西部	1	A	
18	総務	18	・災害防災訓練が、定例化、形骸化して、やっていることがいつも同じで今のやり方では役に立たない。コミュニティという考え方で言えば、様々な状況が有るため、市の危機管理室にもっと実践的な訓練を考えてもらいたい。	西部	1	C	
19	総務	19	・提案として、組合加入の促進条例のようなものがないか。例えば組合費は集めずに「まちづくり税(ムトス税)」として住民一人一人から税金として徴収するなど、組合費は集めずに、税金として集められないか?	西部	1	A	
20	総務	20	・地域の繋がりがや、コミュニティができたのも消防団のお陰でもある。厳しい状況の消防団に「まちづくり税」を回すなど、お金の使い方、集め方を考えられないか?	西部	1	A	自主防費用と絡め調査
21	総務	21	・平の集会所に避難所が開設されたが、高齢者の方で、寝たきりの方と車椅子の方が居るため自宅から動けない、だから避難しないで自宅にいたという事が有った。このことを踏まえて避難所に簡易ベッドを用意していただくなどの生活に制約のある方への配慮はして頂けないでしょうか?	西部	1	A	

平成30年度 議会報告会(分科会・アンケート)からの意見・要望等

通番	担当委員会	No.	意見・要望・提言等	ブロック	分科会	取扱結果 A:調査研究 B:予算決算 C:聞き置く	取扱結果の理由等
22	総務	22	・視察に行ってきたとの話だが、何を見てきたのか。	北部	1	C	
23	総務	23	・組合加入率を時系列で教えていただきたい。	北部	1	C	
24	総務	24	・各自主防災会の予算はどうたてているのか。	北部	1	A	
25	総務	25	・災害時の地域での安否確認は組合加入者のみでよいのか。	北部	1	A	
26	総務	26	・災害時の未加入者の安否確認は市がするのか。	北部	1	A	
27	総務	27	・市は自治の専門家としてコミュニティをどうすればいいか地域に示唆すべき。(議会も現状を言われるだけでは意味がない、どうしたらいいのかを提言してもらいたい。)	北部	1	A	調査中
28	総務	28	・転入者に対する組合加入に関する条例をつくってもらいたい。	北部	1	C	自治基本条例
29	総務	29	・飯田に転入する場合は組合加入を条件にする強制力があってよい。	北部	1	C	
30	総務	30	・市・市議会は組合加入のメリットを探し出し、明確にて教えてほしい。	北部	1	C	
31	総務	31	・窓ガラスの飛散防止フィルム貼りは予算の等の理由により、あまり進んでいない。	北部	1	C	
32	総務	32	・昨年役員負担が重くなっている。組合に入っているメリットを出すため、組合費を税から控除できないか聞いた人いる。尾張旭市などのポイント制度などの報告で触れているが、ちゃんとした回答ももらっていない。フィードバックしてほしい。中間報告でも欲しい。応答)承知している。現在く先進地視察しながら調査研究している。	中部	1	A	
33	総務	33	・資料の21P③全戸加入の情報で、防災無線伝達媒体無いことはどういう事か 応答)全戸にラジオを配布している自治体がある。これはよい事例、つまり飯田市は全戸に配布している情報伝達媒体がないという状況。	中部	1	C	
34	総務	34	・Jアラートの時は国は全員に発信したいと思っているのでは、防災無線で発信して欲しい。	中部	1	C	
35	総務	35	・議会提案具体的に出てこない。毎年検討と言っている。いつまでに取り組むか市に求めるべき、それを報告して欲しい。 応答)2年間で委員会構成している。2年間の最終的にまとめて報告する。	中部	1	C	
36	総務	36	・委員長以外はいいところに住んでいると思う。周辺は人口減、阿智村出身だが阿智はどんどん減っている。リニアできるともっと進む。伊賀良松尾鼎のようなところで考えるのではなく過疎地で考える。尾張旭市などいいところに視察でなく、過疎地域へ視察を。 応答)全国で頑張っているところへ視察した。困ったところへ行っても困った話で終わるかもしれない。みなさんの意見聞き取り組む。	中部	1	C	
37	総務	37	・ケーブルテレビで議会中継あり。経営者63人に見てもらった。こんなレベルかという感想。質問もっと追求して欲しい。 応答)議員としてどうあるべきか考えていく。今まで議員になって否決した議案は1件、反省するところは反省し、緊張感を持った議会にしていきたい。この意見をいただき刺激として捉えた。	中部	1	C	
38	総務	38	・地域コミュニティって何か。誰がおるかかわかるのが防災(訓練?災害?)時、地域婦人会はボランティアをしている。日赤は行政が必要として全地区に作って取り組んでいる。地域婦人会は(人数)減る一方。H15年頃議会で補助金カットされゼロになった。防災訓練も日赤と一緒に取り組み、やまびこマーチ、人形劇へは行政(市教委)から頼りにされている。行政から頼りにされながらもカネはやらんという議会に不満を持っている。 鼎防災センターのトイレは和式で高齢者は使えない。頼んでも一向に直してくれん。避難した時のトイレの対応はどうするのか 応答)学校のトイレも和式。市教委では洋式に変えるよう検討始めている。母は避難所も床に座ると立てない。洋式でないとできない。市に伝えたい。 婦人会もだが、消防も日赤も構成員が減少。高齢者クラブも同様、青壮年団、お祭りのみになっている。委員会でも検討事項、根本的に解決しなければと感じている。みなさんの意見参考にしたい。	中部	1	C	

平成30年度 議会報告会(分科会・アンケート)からの意見・要望等

通番	担当委員会	No.	意見・要望・提言等	ブロック	分科会	取扱結果 A:調査研究 B:予算決算 C:聞き置く	取扱結果の理由等
39	総務	39	・未加入問題で、毎年3月頃区内の世帯名簿作成、生年月日も入れて作成、アパート等協力いただけない方もいる。毎年名簿が変わるので毎年回っている。防災対策のためと入区のお願いを持ち、回っている。要支援者を把握している。20地区には防災計画があると思うが、特徴あると思う。同レベルの地域と情報交換などしたい。議会から行政に働きかけて欲しい。(応答)プライバシーの問題があるが。	中部	1	C	
40	総務	40	・防災のための名簿作成について、説明しながら、ほとんどの方に協力してもらっている。本情報は地区4役くらいに出しているだけ。「プライバシーは守る」と約束して協力してもらっている。組合未加入者にも回り、組合加入のお願いもしながら、加入促進の一環としても取り組んでいる。	中部	1	C	
41	総務	41	・防災でOIDE高校生が来て文化祭で協力の申し入れあり、災害の時高校生、短大生が戦力になる。避難所の作業の協力してくれると思う。訓練時地域との協力関係持つとありがたい。お祭りの時など学生から声かけられる。議会が行政から(学校に)呼びかけたらどうか。(応答)良いアイデア。遠山は隣の人、寝室がどこかまで承知している。下栗などはワークショップ開き、災害時はどうするか検討している。	中部	1	C	
42	総務	42	・資料15P「総合的に見てやっている」とあるがどこがやっているか。飯田市は他所と比べ遅れている。22P調査研究の成果で「未加入者含め地域コミュニティのあり方と密接な関係にあることが判明」とあるが、防災訓練時、未加入者は安否情報確認の時誰かはわからない。市に聞いたが任意団体のまちづくりには個人情報出さないという回答。ボランティアでやっている。未加入者の安否はどうやって確認するのか。 飯田市の防災訓練は災害訓練、災害が起きた時のことをやっている。災害訓練より大事なことは防災だ。防災訓練は遠山以外やっていない。 (応答)防災に対しては確かに飯田市は弱いと思う。防災訓練のあり方市に伝える。	中部	1	市側へ	
43	総務	43	・安否確認、結果は加入者のみ、未加入把握できない。3年前未加入者にアンケート、加入したくない理由の第1は役員になりたくない。次に加入金(あるいは組合費)の負担。人口減少だけでなく、各種団体の低下深刻、特に女性団体、役員負担少なくして入りやすくしていくべき、市の役割、組合加入のメリットを示すことがある。水道料など加入者と未加入で差をつけるようにしたらどうか	中部	1	A	
44	総務	44	・災害時は普段ラジオ家ではあまり聞かない、防災無線をよく聞こえるようにすべき	中部	1	C	
45	総務	45	・日赤は女性ばかりで60歳以上がほとんど。東日本大震災の復興の手伝いに行ったが、女性の力では大変な時がある。男性の協力が必要、時々男性が来て手伝ってくれる時がある。男性も日赤に加入してほしい。	中部	1	C	
46	総務	46	・どんなことが聞きたいのか。今の説明では判らない。議員のいう(防災とコミュニティの関係)ことはよくできている。川路では条例をつくって条文化を進めている。防災訓練には未加入者も参加している人もいる。(一部)条例という強制になるので条文化して表現をゆるめている。	南部	1	C	
47	総務	47	・不動産屋さんと連携して、土地購入の時、不動産屋さんからお客さんに入会の説明をしている。	南部	1	A	
48	総務	48	・組合加入は強制できない。未加入者に対し、防災訓練時は未加入者に対しチラシを配った。結果4名くらい参加。	南部	1	C	
49	総務	49	・組合加入者、「役」が回ってくるから組合をやめる。	南部	1	C	
50	総務	50	・あらゆる面で、自助・共助・公助というが、そこに近助(所)が必要ではないか。	南部	1	C	
51	総務	51	・役が回ってくるから組合には入らない。	南部	1	C	
52	総務	52	・まとまって組合を抜けた。これを説得している段階。	南部	1	C	
53	総務	53	・自治基本条例の(市民の権利)第8条で「権利」をうたっている。「義務」はうたえんのか	南部	1	C	
54	総務	54	・防災訓練は多く参加を要望しているが、支え合いマップを作って支え合っている。支え合う中から加入促進を進めているので、市から情報をほしい。情報をいただくと未加入者に説明できる。そこからコミュニケーションが始まる。	南部	1	C	
55	総務	55	・団員確保以前に三穂に団員が住んでいない、少ない。従って災害発生の際にはすぐ出動できない。それが不安。	南部	1	C	

平成30年度 議会報告会(分科会・アンケート)からの意見・要望等

通番	担当委員会	No.	意見・要望・提言等	ブロック	分科会	取扱結果 A:調査研究 B:予算決算 C:聞き置く	取扱結果の理由等
56	総務	56	・団員の人数が減っている。入団者より退団者の方が多い。本人に合せてくれない。親が断る。	南部	1	C	
57	総務	57	・団員確保は門前払い。まちづくり委員会等バックアップしてもらって進めれば。	南部	1	C	
58	総務	58	・災害発生の際は消防団・まちづくりと一緒に活動している。また、減災に取り組んでいる。飛散防止フィルム張りをしている。地区の集会所(人の集まる場所)等へ貼りたい。	南部	1	C	
59	総務	59	・未加入者の子供が地区行事に参加したくて、子供のために親が加入した事例があった。	南部	1	C	
60	総務	60	・役員を出せない組合が生じたため、組合同士が合併することを検討。高い高齢化率、独居世帯、人口減少などの課題が山積している。組合加入率は高い。	竜東	1	C	
61	総務	61	・役員の負担軽減を特別委員会を設置して検討している。役職を整理していけるところは実現したい。	竜東	1	C	
62	総務	62	・地域で祭りをするが、男だけでなく、本日(ほんび)には女性も他の組合からも手助けを頼んでいる。組合の合併も考えていかなければならない。	竜東	1	C	
63	総務	63	・アパートに入居してからしばらく経って加入を進めたのではなかなか入らない。入居した時に加入を進めること。	竜東	1	C	
64	総務	64	・他地区のように、加入率50%とかでは、”地域の運営”とはいえないのではないか。	竜東	1	C	
65	総務	65	・組合の合併は、現在のコミュニティーがあるなかで、現実としてはなかなか難しいのではないか。	竜東	1	C	
66	総務	66	・「支え合いマップ」ができていない地区が、地域コミュニティーの維持において大切である。	竜東	1	C	
67	総務	67	・組合に入りたくないのでアパート生活を選ぶ。	竜東	1	C	
68	総務	68	・組合が合併しても、状況が変わらないのではないか。コミュニティーがしっかりすれば防災にも役立つ。人が住んでいてコミュニティーが無ければ防災にも役立たない。	竜東	1	A	
69	総務	69	・消防団の人数が市内で最少の分団。団員の確保にまちづくり委員会が協力してくれた。(リストアップ、意見交換、口調も同行)	竜東	1	C	参考となる事例
70	総務	70	・消防団の事業を減らしたいが、まとまりがなくなるが研究していきたい。	竜東	1	C	
71	総務	71	・自分は松尾地区に暮らしているが、住んでいる近所がわからない。	竜東	1	C	
72	総務	72	・防災は村部の方が対応できる。	竜東	1	C	
73	総務	73	・災害機動救急隊は、地区の民間業者(建設業を主とした)と連携を取ればベスト。	竜東	1	A	
74	総務	74	・消防団員の勧誘を止めてほしい、という声もある。若い世代の意識を高める方法を考えていきたい。	竜東	1	A	
75	総務	75	・地域と消防団の関係は大切。	竜東	1	C	
76	総務	76	・親の反対で入団してくれないケースが多い。	竜東	1	C	
77	総務	77	・地元に住んでいるのなら入らなければ、という地域の環境であってほしい。	竜東	1	C	
78	総務	78	・赤十字奉仕団の救急大会に一般の人の参加も可能だが、これがチームの支障になるとの声もあって、まとまりを創るのが難しい。	竜東	1	C	
79	総務	79	・赤十字奉仕団は、少ない人数で広範囲を担ったり、家庭の事情を抱えたりで活動が大変。	竜東	1	C	
80	総務	80	・人口が減少する中で頑張っている地区もある(少人数でも運動会で優勝)。この地区は人々の結びつきが強い。	竜東	1	C	
81	総務	81	・組合が8軒から3軒に減って、一期2年の任期が早く回ってくるがやるしかない。	竜東	1	C	
82	総務	82	・組合の他にも役員を兼ねなければならないことの負担が非常に大きい。	竜東	1	A	
83	総務	83	・役員の仕事が多すぎるというのは、なり手がないので兼務が出てくるため。まちづくり委員会に対して市からの各種事業への出席要請が多いこともある。	竜東	1	A	
84	総務	84	・何かと動員の要請も負担感に現れるが、事業を縮小すると地域の活力はなくなる。人口減少という今日的な時代に合わせた地域の在り方を研究していくことが大切。	竜東	1	A	
85	総務	85	・女性の参画が進んでいない現状があるが、男性社会の名残が残る部分があり、地域の中の意識的なものが変わらないと改善はむずかしいのでは。(丸山地区)	飯田	1	A	

平成30年度 議会報告会(分科会・アンケート)からの意見・要望等

通番	担当委員会	No.	意見・要望・提言等	ブロック	分科会	取扱結果 A:調査研究 B:予算決算 C:聞き置く	取扱結果の理由等
86	総務	86	・地域協議会では女性が5割に達している。女性町内会長の地区が3町内ほどある。今後も提携をとりながら、来年3月には女性の組織を作っていきたい。(東野地区)	飯田	1	C	
87	総務	87	・女性の組織を作る上で、「役員が負担」等、婦人会も消滅していった。そのあたりも考えないと、女性組織を新たに作っても存続は難しくなるのでは。	飯田	1	C	
88	総務	88	・市の支え合いマップづくりはこれまで福祉の観点から入っていったので浸透しなかったのでは、助け合いの観点から入っていけばいいのでは。	飯田	1	C	
89	総務	89	・支え合いマップ作成について市は地区に丸投げをしている感がある、マップのマニュアル作り等、市も積極的に関わってもらいたい。	飯田	1	C	
90	総務	90	・防災訓練も、地区割で行ってみる等も必要では。自助、共助だけでは我々も知識が少ないので、議員側からも強く提案してもらいたい。	飯田	1	C	
91	総務	91	・支え合いマップについて、具体的にどうするかについてそこまで考えていなかった。先進的に取り組まれている町内から教えて頂く事も大事と考え、20地区でそのあたりの認識を共有する場があればいい。	飯田	1	C	
92	総務	92	・広報が非常に聞きづらく、一番大事な情報が伝わる事を大事にしてもらいたい。	飯田	1	C	整備中
93	総務	93	・橋南は他の地区と構成が違う。テナントの方は居住していない方も多く、逆に日中在住時に災害が起きた際に被災時に地域に物資が届いた場合も加入されていない方へは渡さないという事は人道上できないし、お祭り等の参加も子供に対して差別ができない現状であり悩ましい。	飯田	1	C	
94	総務	94	・役所、合同庁舎、八十二銀行等と提携して、外部からの団員も協力してもらおう考えもいいのでは。	飯田	1	C	
95	総務	95	・消防団の人員確保に向け、積極的に打開策を打ち出してほしい。(橋南)	飯田	1	C	
96	総務	96	・加入されていない若い方々には、なかなか促進に行きづらい。手を打っていただきたい。(橋北)	飯田	1	C	
97	総務	97	・お祭りで住民意識を高める取り組みで、橋南には夏祭りやリンゴ並木等もある。空き家も多く、女性が気楽に立ち寄れるサロンのような取り組みもいいのでは。そのようにして住民意識を高めていければ。(橋南)	飯田	1	C	
98	総務	98	・アパートの多い地区で若い夫婦世帯や単身世帯の加入率が低い、災害時の安否確認体制が課題。(橋北)	飯田	1	A	
99	総務	99	・赤十字奉仕団の活動をしていただくにも、足が痛いとか、介護の年齢に入っている等の事情を聞く。(橋南)	飯田	1	C	
100	総務	100	・新年会や総会等の際に、飯田市危機管理課の後藤氏を呼んで講演をお願いするといいいのでは。	飯田	1	C	
101	総務	101	・もう少し深く話をしたかったです。具体的な話しが欲しい。	遠山	1	C	
102	総務	102	・女性の活動とありましたが、女性の意見も聞いてね。	遠山	1	C	
103	総務	103	・この地域できている事(組合加入については)はこんなに話す必要はなかった。→もっと他の事を話して欲しかった。この話し合いのテーマ、防災はどこへ?	遠山	1	C	
104	総務	104	・組合加入問題は、難しいと思った。地区でも組合を出る人が増えている。	西部	1	A	
105	総務	105	・消防団の事を知ってもらいたいです。	西部	1	C	
106	総務	106	・確かに払っているお金が高い。組合抜けても生きていける。別に近所の人も助ける。	西部	1	A	
107	総務	107	・組合加入…独居で未加入。災害があったときに未加入だから手は出しませんということは人としてどうなのかな…。私は在宅介護にたずさわる仕事(ケアマネ)をしています。災害時、ケアマネや介護保険サービスは機能しないと思います。そのときにコミュニティは大事です。地域に頼るしかありません。未加入の方も地域に加われる組織作りを考えていくべきです。実際に災害があった地域では、どのようにコミュニティが働いた等、組合未加入だった方はどうされて生活されていたのか調査して飯田市への提案をして頂きたいと思えます。	西部	1	A	
108	総務	108	・閉会の時に、提案した組合費を止めてムトス税を創設する事を発表しなく残念。	西部	1	C	
109	総務	109	・空き家など転入しやすく新しいコミュニティを作れるなど提案してほしい。特に災害時の空き家の対策を考えてほしい。	北部	1	C	
110	総務	110	・組合未加入者へのペナルティーを条例化してください。	北部	1	C	
111	総務	111	・飯田市が先頭をたって計画を立て、情報をいち早く出す仕組みを。何事も遅い。	北部	1	C	

平成30年度 議会報告会(分科会・アンケート)からの意見・要望等

通番	担当委員会	No.	意見・要望・提言等	ブロック	分科会	取扱結果 A:調査研究 B:予算決算 C:聞き置く	取扱結果の理由等
112	総務	112	・消防団加入も、メリット、デメリットで判断される。消防団は、入っている者からしてもデメリットの方が多く目についてしまう。休日に行事が多く自分の時間が少ない。後になれば、その時の人間関係が大切になるが、現役の時はわずらわしい。	北部	1	C	
113	総務	113	・議員視察について、どの様であったか、どう感じたかもっと知りたかった。	北部	1	C	
114	総務	114	・組合加入しない…デメリットは何かを示す。企業の給与所得に響く体制。	北部	1	C	
115	総務	115	・(組合に加入しなくても)生活に支障がない。(ゴミ出し、交通安全、防犯、河川、山)	北部	1	A	
116	総務	116	・防災無線の音声が、各家庭にきちんと届くために何か必要かを、きちんと市に働きかけを。年齢が高くなって、雨音で聞こえない。	北部	1	C	
117	総務	117	・先日テレビにて、大分県別府市で「おくやみコーナー」を市役所内に設置し、好評を得ているとの報道がありました。家族で亡くなった方がいると、葬儀も終わるとともに市役所へ出向き、あちらこちらの課で手続をしなければならない。この手続きを軽減する意味でも各課でシステムの共有化を図る様改修し、市民の負担を軽くすることを提案します。	北部	1	C	
118	総務	118	・安全安心なまちづくり→危険なブロック塀の除去の補助制度。生垣設置補助。(環境にやさしいまち)	北部	1	C	
119	総務	119	・地域の組合に市役所職員が入っていない人かいるとの話に大変驚きました。これでは市民の意見がわからないのではないかと。	北部	不明	市側へ	
120	総務	120	・今回の報告会も役員のみで初めての参加でしたが、地域コミュニティ…?って。組合未加入者とのコミュニティ。役員になる人がいない。	中部	1	A	
121	総務	121	・高齢化率60%(天龍村)未加入世帯50%で自治会の運営を考える必要がある。	中部	1	C	
122	総務	122	・学校への防災協力への働きかけ。	中部	1	C	
123	総務	123	・アパート入居、市への転入届の時に、地区の避難所、自治会への加入チラシを配る。	中部	1	C	
124	総務	124	・飯田市議会に期待することとして、子ども達、消防団について	中部	2	C	
125	総務	125	・自助、共助、公助に近所(近助)を入れた方がいいという話があり、飯田市ではもっとものように思いました。	南部	1	C	
126	総務	126	・アレチウリの駆除を特に進めるべきだと思います。	南部	3	C	
127	総務	127	・問題が難し過ぎて解決できませんでしょう。市ばかりではありません。日本の行く末を再考。子ども達の言葉遣いひどい。コミュニティは子どもの数が多くなくては成り立たない。	竜東	1	C	
128	総務	128	・総務委員会へ、消防団員確保のため、消防団員の負担軽減(操法の廃止、行事縮小)に本気で取り組んでほしい。	竜東	1	C	
129	総務	129	・人口減少対策が最重要課題。議会としても提案してもらいたい。	竜東	1	C	
130	総務	130	・消防団員確保の為に具体的な対策を願います。	飯田	1	C	
131	総務	131	・飯田市議会に期待することとして、行政から各地域への指導要望(現在、丸投げ化)	飯田	1	A	
132	総務	132	・同報無線のデジタル化で広報放送がどの様になるか?聞き取り易くなると思えないが。	飯田	1	C	
133	総務	133	・少子化対策に思い切った政策を掲げていただきたい。	飯田	2	C	
134	総務	134	・空き家対策を本人たちに通告してほしい。	飯田	不明	C	
135	総務	135	・飯田市議会に期待することとして、野良ネコ、タヌキ対策。	飯田	不明	C	
136	総務	136	・ふるさと納税などで、外からのインバウンド的税収UPの道を模索してほしい。	飯田	不明	C	
266	産建 総務	45 137	・農地付きの空き家はあるが、借り手が見つかるまで土地・建物の維持・管理が大変で困っている。	遠山	3	C	
267	産建 総務	46 138	・都会の人は水洗トイレが当たり前なので、(後のトラブル回避のために)住宅に関する情報の一つとしてトイレの水洗化の有無を入れておく必要がある。	遠山	3	市側へ	
268	産建 総務	47 139	・後継者が地区外へ出ていった空き家は未水洗化と、相当の修繕をしないと入れない住宅が多いので、若者定住支援のためにも住宅改修の補助金があるといいのではないかと。	遠山	3	C	
269	産建 総務	48 140	・下栗に永住したいという東京出身の若者に空き家を紹介したが、1人では家が大きすぎて持て余すこと、建物修繕に多額の費用が掛かるため条件が合わず断念した。	遠山	3	C	
295	産建 総務	44 141	・地域おこし協力隊員について、募集する側が協力してもらいたい事業に対して取り組みたいという人財を募集するというのがあっていいのではないかと。	遠山	3	C	

平成30年度 議会報告会(分科会・アンケート)からの意見・要望等

通番	担当委員会	No.	意見・要望・提言等	ブロック	分科会	取扱結果 A:調査研究 B:予算決算 C:聞き置く	取扱結果の理由等
296	産建総務	45 142	・遠山郷の標高差を生かした「花街道運動」を8年計画で考えている。三遠南信道の全線開通時に向けた取り組みであり、ぜひ応援してほしい。	遠山	3	C	
311	産建総務	60 143	・三日市場運動公園近くにコンベンションホールを提案している。是非実現してほしい。	西部	3	C	
329	産建総務	78 144	・座光寺共和地区も大型施設(コンベンション・アリーナ)の候補地になっているが、結論を先送りせず早急に出してもらわないと、移転先が確定しないので困っている。	北部	3	C	
382	産建総務	131 145	・文化会館は音響が悪く、ステージも狭い。何とかしてほしい。	中部	3	C	
383	産建総務	132 146	・松本市が「健康寿命推進都市」を標榜するように、高齢者が夢を持てる市の方針を掲げてほしい。高齢者が夢を持てれば、若い人も夢を持てるようになる。	中部	3	C	
486	産建総務	235 147	・転入してきても地区に入ってくれない。市役所で「必ずしも入らなくてもいい。入らなくてもごみは出すことができる。」と言われてしまうと、地域では何ともならない。	飯田	3	A	
487	産建総務	236 148	・引っ越してきた10年前、組合に加入するつもりで市役所に行ったら窓口で「組合に入ってくださいか?」と言われた。こういう言い方をされるとひねくれた人は「入らなくてもいいのか」と受け取ってしまうので、「組合に入ってください」と窓口の担当者は言い切ったほうが良い。	飯田	3	A	
490	産建総務	239 149	・コンベンションホール?の進行は	北部	1	C	